



ORASCAN

自動ドア用オールインワンセンサー



用途



技術

マイクロ波 / レーザ

規格



製品概要

ORASCANはマイクロ波とレーザ技術を融合させた自動スライドドア向けの画期的な開閉・安全センサーです。

最新のArtek技術により、快適で省エネルギーな開閉動作を実現。さらに、最先端のToF(Time-of-Flight)レーザ技術により、ドア周辺の安全を徹底サポートします。

また、専用アプリ「Orascan Set」で検知エリアの可視化と各種設定が簡単に行えます。

VIDEO



製品ビデオ
youtubeチャンネルをご覧ください。



簡単セットアップ

ワンタッチで自動的にドアの寸法を測定し、環境やドアの種類に関わらずレーザカーテンを最適な位置に自動設定します。センサー設置時に床面が完成していなくても、完成後の再調整は不要で、安全規格に準拠した設置が、誰でも簡単に行えます。



オールインワン機能で多様な用途に対応

あらゆるタイプの自動ドアに対応できるセンサーです。1台のセンサーで開閉検知、ドア周辺とサイドスクリーンの安全を確保します。さらに、バーチャルオープニングボタンなど、必要な機能をオールインワンで提供します。



雨や雪でも安定した検知性能

ToFレーザ技術を採用することにより高い環境耐性を実現。雨に濡れた路面や床、積雪、落ち葉などの条件下でも安定した検知性能を発揮します。



確かな安全性能で通行者を守ります

ドアの高さ・幅・奥行を確実に保護します。ドアとの接触を防止し、サイドスクリーンの安全も確保します。

ORASCANキット



オプションアクセサリ



ORASCAN BA
取付ブラケット

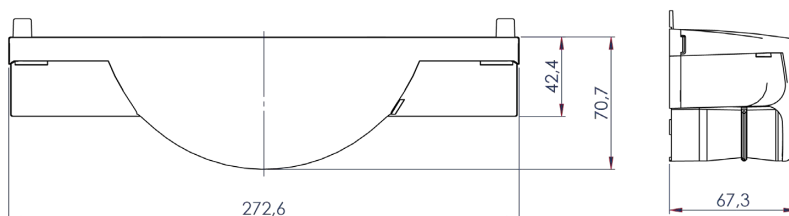


ORASCAN RA
雨除けカバー

シンプルなデザイン、磨き抜かれた性能



外形寸法

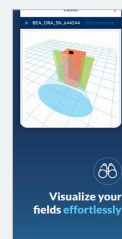


簡単セットアップ

- ワンタッチ設定
自動学習機能が環境を瞬時に把握し、ドア全体を自動で最適化。安全カーテンを自動的に配置。
- BlueSpin接続により両側のセンサー間の通信を強化。
- 専用アプリ「Orascan Set」で検知エリアをリアルタイムに視覚化でき、細かな設定を簡単にカスタマイズ。日本語にも対応。

Orascan Set

専用アプリ
「Orascan Set」で
検知エリアの可視化と
各種設定が可能です。



技術仕様

電源	12 - 24V DC +/-10% (外部電源は、一次電圧からの二重絶縁を確保する必要があります。)	
最大消費電力	< 5W	
取付高さ	2 m ~ 3.5 m	
動作温度・湿度範囲	-25°C ~ +55°C 相対湿度 0~95%、結露なきこと ※電源ON時	
耐振動	< 2G	
防塵・防水	IP54 (IEC/EN 60529)	
素材	PC/ASA	
音圧レベル	< 70dB(A)	
検知方式	動体検知	動体・静止検知
テクノロジー	マイクロ波センサー、ドップラー方式	レーザーキャナーセンサー、ToF方式
	<ul style="list-style-type: none"> ・周波数: 24.150 GHz ・放射電力: < 20dBm EIRP ・電力密度: < 5 mW/cm² ・最小検出速度: 5 cm/s ・検知範囲調整角度 横方向: -15°~15° 奥行方向: 15°~45° 	<ul style="list-style-type: none"> ・最大検知範囲: 4.6m(対角)、反射率≥2% ・レーザー照射角度: 180° ・角度分解能: 0.72° ・標準最小オブジェクトサイズ: 5cm @ 4m ・レーザー特性(IEC / EN 60825-1): IRレーザー: 波長905nm 出力電力: <0.1mW クラス1 ・応答時間: 標準 <180ms (最大680ms) ・レーザー照射可変角度: 0°~7° ・試験体: 700 mm x 300 mm x 200 mm (EN 16005 & DIN 18650に準拠したCA基準体)
Bluetooth®	動作周波数範囲: 2402 MHz - 2480 MHz 最大送信電力: 12 dBm	
適用規格	EN16005 EN ISO 13849 パフォーマンスレベル: d、カテゴリー: 2、ESPEタイプ: type2	
付属品	メインケーブル×1、BLUESPINケーブル×1、取付ビス×4	
重量	427g (センサー1台分 ベース付き)	

免責事項 本書に記載されている情報は、表示目的および商業目的のみ提供されています。BEAは、いかなる場合においても、本書の情報の使用または信頼に起因するいかなる性質の損害に対しても責任を負いません。完全で最新の情報については、取扱説明書をご参照ください。BEAは、責任を負うことなく、説明および仕様を随時変更する権利を有します。

WWW.BEASENSORS.COM